

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス まはろ南浦和		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 6日		令和8年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 21日		令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の特性等に応じ、保護者のニーズに合わせた支援を集団、個別と多角的に行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の変化を毎朝礼で共有、ICTを使用して過去の情報の閲覧や、ご家庭での様子の変化に関して細やかな共有を行い、支援に繋がっています。 ・児童の日々の状況に合わせた内容での支援を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、保護者、事業所との3連携の強化と情報共有の機会を作ります。
2	利用希望日の変更、追加利用等に対し、希望に沿った対応ができています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを使用しての申込に変更したことで、保護者、従業員側の都合がつく時間帯での対応が行える体制を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き状況を明確化することで追加利用などをさらにスムーズに行える体制を検討します。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等、事業所と保護者、保護者間での交流機会がない。	保護者会や見学会などの企画を行っていなかった。	年に複数回保護者会を企画、またニーズに合わせた場を設けていく。
2	お出かけ療育の頻度が減っている。	お出かけに対して経験のある職員が減り、経験値の少ない従業員でのお出かけに慎重になり過ぎてしまっている。	近いところなどからお出かけ療育を行い、経験を積んでいく。 また、同法人内での他事業所と合同で行う等安全面にも配慮し行っていく。
3			